



令和4(2022)年11月14日(月)

台湾の高校生・大学生とのオンライン交流を実施しました！

国際理解委員会

◆11月10日(木) 16:25~17:00、本校生徒5名が、台湾、国立台中科技大学高等部・大学生の皆さんと Google meet によるオンライン交流を行いました。これは、本校に長期留学生として在籍する、李佳恩さんのつながりからご縁を頂いた企画です。

◆台湾の皆さんは、中間審査中であつたにも関わらず、このオンライン交流会に参加してくださいました。3年間以上日本語を学ぶ学生さん達は、とてもとても日本語が上手でした！当初緊張していた成瀬の生徒達は、皆さんの温かい歓迎を画面から受け、感激していました！

◆今回は、お互いの自己紹介を行った後、台中科技大学より「台湾の音楽文化」を紹介してもらいました。その後、互いの国で流行しているアーティストなどを紹介しあいました。

◆最後に自由に質問タイムです。アイコンタクト、表情、声の大きさ、ジェスチャーなど成高生も工夫してコミュニケーションをとっていました。台湾では通学バスが無料なことに驚き、レンタサイクルが日本より発達していることなども知りました。また、長期留学生の李さんが、互いの通訳を買ってしてくれる場面もあり、交流に貢献してくれました！本当にあつという間の短い時間でしたが、楽しい時間を過ごしました。

◆今後も機会を見つけて、様々な形で台中科技大学ならびにご担当黄英哲先生との交流を続けていきたいと考えています。ありがとうございました。謝謝！



【生徒の感想より】

◆今回初めて参加しましたが、日本語を話せる方が多く、感動しました。互いの文化を共有したり、その内容にリアクションをとったりと、楽しく学べる時間になりました。タピオカは聞いたことがありましたが、パイアの飲み物は初めてみました。台湾へ行く機会があれば挑戦してみたいです！（1年 K・S）

◆日本語を使って台湾の学生と日本や台湾の事を話せてとても楽しかったです。今回の音楽についての紹介を通じ、台湾と日本の音楽の共通点や違いを知ることができ、視野を広げました。今後も日本と台湾の違いとところや特別な所を見つけて、また交流したいです。（1年 K・R）

◆上手く伝わるか不安でしたが、台湾の皆さんの日本語がとても上手で、楽しく話せたのが凄く嬉しかったです。修学旅行で台湾に行けなかったことが、凄く悔しいなあと思いました。台湾の文化にもどんどん触れていきたいと思いました。（2年 H・S）

◆短い時間でしたが本当に楽しかったです！台湾学生の皆さんのおかげで有意義な時間になりました。この企画を立ち上げられたのは、佳恩ちゃんと巡り会えたこと、先生が何度も助けてくれたこと、そしてこの企画に皆さんが参加してくれたことです。感謝です。今回は本当にありがとうございました。（2年 R・Y）

◆私も台湾中国語を話せるようになりたいと思いました！またの機会を楽しみにしています。（2年 K・D）

◆国際理解委員会では、「オーストラリア研修旅行」の推進と同時に、「校内でも気軽に参加できて、誰でも楽しめる国際交流」をこれからも企画していきます。また、生徒自身が企画を立て、教員や外部の方々や打ち合わせながら、このような交流行事を運営することで得られる成長を後押ししていきます。

How was about today's interaction?
一言をお願いします。英語・日本語・台湾華語、どれでもかまいません。

